

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(食品科学研究所)

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	食品科学研究所
所在地	岐阜市柳戸1-1
施設延面積	2,590.18㎡
建設年月	平成31年1月
構造階数	鉄筋コンクリート造 4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		12条2項点検 の実施時期
				屋上・屋根	外壁	
研究所・校舎	平成31年1月	2,590.18	新耐震基準	A	A	

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）		
		長寿命化事業		UD化事業
		うち脱炭素化事業		
計		0	0	0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(セラミックス研究所)

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	セラミックス研究所
所在地	多治見市星ヶ台3-11
施設延面積	2,725.80㎡
建設年月	昭和45年7月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		12条2項点検 の実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和45年7月	1,493.71	診断の結果耐震性有	B	B	—
研究棟	昭和45年7月	700.65	診断の結果耐震性有	A	A	—
機械開放棟	昭和50年2月	531.44	耐震補強済	A	A	—

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

中長期計画に基づき、大きな損壊がなくても保全中心の修繕を行うとともに、下記4以外にも定期的な点検時に損傷が発見された場合は、随時中長期計画に追加及び修繕年度を早めていくものとする。
上記以外にも、500㎡未満の施設で当研究所の重要な事業を行っている施設については、随時損傷状況を確認し、保全予算要求を実施していく。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）		
		長寿命化事業	UD化事業	
			うち脱炭素化事業	
R1	研究棟屋上防水工事（防水シート施工）	20		
R1	研究棟外壁修繕（壁面塗替・補修）	4		
R2	トイレの洋式化、オストメイト設置			4
R4	個別空調機更新工事（第1期）	13		
R6	個別空調機更新工事（第2期）	12		
	計	49	0	4

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(生活技術研究所)

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	生活技術研究所
所在地	高山市山田町1554-5
施設延面積	2,015.40㎡
建設年月	昭和47年6月
構造階数	鉄筋コンクリート造 3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		12条2項点検 の実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和47年6月	2,015.40	耐震補強済	C	A	—

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

依頼試験や機器開放を通じて木工製品を製造する企業を支援する本施設は、この分野での県で唯一の試験研究機関であり他県においても類似施設が少ないことから、今後も機能の維持・強化を図っていく必要がある。
現庁舎は昭和47年に竣工され老朽化が進んでいるが、新施設整備が検討されていたため、計画的な修繕・更新を行わず、最小限のメンテナンス工事のみ行っていた。平成29年度、耐震補強工事が実施され、既施設の存続が決定したため、今まで行ってこなかった計画的な修繕・更新工事を至急実施する必要がある。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）		
		長寿命化事業		UD化事業
			うち脱炭素化事業	
H30	本館機械室受水槽設置工事（設計）	2		
R1	本館機械室受水槽設置工事	33		
R1	直流電源装置更新工事	20		
R1	本館外壁修繕工事（設計）	2		
R1	本館・工場棟空調設備更新工事（設計）	3		
R1	本館・工場棟空調設備更新工事	27		
R2	本館外壁修繕工事	25		
R4	トイレ洋式化工事			5
	計	112	0	5

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(アネックス・テクノ2)

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	アネックス・テクノ2		
所在地	各務原市テクノプラザ1-21		
施設延面積	4,424.31㎡		
建設年月	平成12年10月		
構造	階数	重量鉄骨造	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		12条2項点検 の実施時期
				屋上・屋根	外壁	
アネックス・テクノ2	平成12年10月	4,424.31	新耐震基準	A	A	—

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

年度	修繕等の内容	概算費用（百万円）		
		長寿命化事業		UD化事業
		うち脱炭素化事業		
R3	屋上・外壁等改修工事実施設計	6		
R3	空調機取替実施設計(西側1・2階系統)	3		
R4	屋上・外壁等改修工事	125		
R4	空調機取替工事(西側1・2階系統)	53		
R6	照明器具更新実施設計(西側)	2	2	
	計	189	2	0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(畜産研究所(養豚・養鶏研究部))

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	畜産研究所(養豚・養鶏研究部)		
所在地	関市迫間2672-1		
施設延面積	1,563.27㎡		
建設年月	令和3年6月		
構造	階数	鉄筋コンクリート造	1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		12条2項点検 の実施時期
				屋上・屋根	外壁	
小規模一貫豚舎	令和3年5月	747.30	新耐震基準	A	A	—
事務研究棟	令和3年5月	815.97	新耐震基準	A	A	—

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

当該敷地において、養豚・養鶏研究部の再編整備事業(令和6年度建設工事完了予定。)に伴い順次建物を建設中である。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD:ユニバーサルデザイン

年度	修繕等の内容	概算費用(百万円)		
		長寿命化事業		UD化事業
			うち脱炭素化事業	
H29	再整備	36		
H30	再整備	14		
R1	再整備	509		
R2	再整備	990		
R3	再整備	1,287		
R4	再整備	1,010		
R5	再整備	689		
R6	再整備	1,679		
	計	6,214	0	0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(畜産研究所(酪農研究部))

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	畜産研究所(酪農研究部)		
所在地	恵那市山岡町久保原字東山上ヶ平1975-615		
施設延面積	1,443.22㎡		
建設年月	平成7年3月		
構造	階数	軽量鉄骨造	1階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		12条2項点検 の実施時期
				屋上・屋根	外壁	
牛舎	平成7年3月	819.72	新耐震基準	C	B	—
畜舎	昭和57年3月	623.50	新耐震基準	A	A	—

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD:ユニバーサルデザイン

年度	修繕等の内容	概算費用(百万円)		
		長寿命化事業		UD化事業
		うち脱炭素化事業		
R2	牛舎屋根改修(設計)	3		
R2	畜舎建具・屋根・外壁改修(設計)	4		
R3	牛舎屋根改修(工事)	24		
R3	畜舎建具・屋根・外壁改修(工事)	70		
R6	牛舎内搾乳システム機器改修(設計)	3		
	計	104	0	0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(水産研究所)

施設類型	試験研究機関
------	--------

1 施設の概要

施設名称	水産研究所(本所)
所在地	各務原市川島笠田町官有無番地
施設延面積	1,484.33㎡
建設年月	平成16年11月
構造階数	鉄筋コンクリート造 2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		12条2項点検 の実施時期
				屋上・屋根	外壁	
研究所	平成16年11月	1,484.33	新耐震基準	A	A	—

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

年度	修繕等の内容	概算費用(百万円)		
		長寿命化事業		UD化事業
			うち脱炭素化事業	
R6	屋上・屋根 シート防水等設計	2		
R6	外壁仕上、シーリング等設計	2		
R6	照明器具更新設計	2	2	
計		6	2	0

